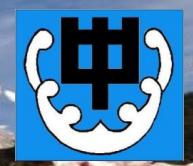


「生徒が元気！先生が元気！保護者が、地域が元気！上中から元気を発信！」上甕中学校キャッチフレーズ

自主
錬磨
協調

灯台

学校だより 3月号
平成30年3月15日発行
〒896-1201 薩摩川内市上甕町中甕191-1
薩摩川内市立上甕中学校
TEL:09969-2-6014 FAX:09969-2-6041



送別球技大会

3月8日、送別球技大会が行われました。卒業式を前に、生徒会生活部が、3年生のために企画したものです。バレーボールとバスケットボールを、特別ルールで競技しました。先生チームの圧勝かと思われましたが、予想を大きく裏切り、体育の授業で力をつけた生徒たちの強烈なサーブやスパイク、正確なシュートに大苦戦でした。
1年生から3年生の縦割りチームを作ったり、女子に有利な得点ルールを設けるなど、随所に工夫がみられ、皆が2時間たっぷり楽しめた大会となりました。



【サーブも上手に】 【見事なドリブル】 【皆でストレッチ】

第71回卒業式～卒業、そして島立ち～

3月13日に第71回卒業式が行われました。本年度の3年生は、男子4名、女子2名の計6名。舞台上上がると自作の短歌にしたためた島立ちの決意を堂々と詠み上げ、肅々とした態度で卒業証書を受け取りました。
生徒代表による送辞や答辞は、会場にいる人たちの涙を誘いました。最後の卒業合唱では、涙を懸命に堪えて歌う生徒たちの姿に、誰もが感動することでした。多くの来賓の方々にも御臨席いただき、華やかな卒業式となりました。ありがとうございました。



【晴れやかな3年生】 【卒業証書授与】



【温かな内容の送辞】 【会場が涙した答辞】



【感動の卒業合唱】 【3年生の保護者とともに】

道徳特別授業～「帰郷」～

3月10日に植田和也教授を香川大学からお招きし、道徳特別授業を全校生徒対象に実施しました。読み物教材「帰郷」を通して、多面的・多角的に生徒の意見を引き出していました。やがて生徒自らが深い思考へと向かう様子が、生徒たちの発表から伝わってきました。参観者からも生徒たちからも大好評の道徳の授業でした。



夢を抱いて新たな年度へ 校長 鬼塚富貴子

早いもので、もうすぐ平成29年度も終わろうとしています。保護者や地域の皆様方には本校の教育活動推進に多大な支援をいただき、心から感謝申し上げます。3月13日(火)の卒業式では、これまでの伝統である「卒業ビデオ上映」や「卒業短歌」をしっかりと引き継ぎながら、6名の卒業生が巣立っていきました。11名の在校生や職員とともに、卒業生の前途を祝して心からエールを贈りました。

さて、1つの終わりは次への始まりと言われるように、あと暫くしたら新年度が始まります。本年度の様々な成果と課題を踏まえて、4月からの準備を進めなければなりません。その際、大切なことは、新しい1年を迎えるにあたり、自分の目標をしっかりと設定し、自覚することだと思います。

目標設定にあたっては、夢を抱きつつ、その夢実現に向けて具体的な行動に移すことです。「夢なきものに目標なし、目標なきものに計画なし、計画なきものに行動なし、行動なきものに成果なし」と言われます。ぜひ、今のこの時期に新年度の目標設定に向かって、自分自身と深く対話してほしいと思います。

ちょっといい話紹介～生徒の思い生徒会新聞海風が結んだ縁～

昨年夏、甕島に観光に来られた埼玉在住の御夫婦がいました。立ち寄った店で出会ったのが生徒会新聞「海風」であり、10月頃、生徒会長宛に一通のはがきが届きました。(海風に感動した内容)そして、お礼の手紙と海風新聞続編を送ったことで、交流が始まりました。卒業式前、埼玉より女生徒への手作りのバックと卒業生全員への御祝いの品が届きました。海風の力は本当に凄いと改めて嬉しく思いました。地域の皆様、今後とも全校生徒作成の生徒会新聞をどうぞよろしくお祈りいたします。

学校評価 ー成果と今後の課題ー

★生徒の自己評価

	高い評価項目		低い評価項目	
学習面	朝読書にきちんと取り組めた。	3.6	他人の意見を聞き、自ら進んで発表できた。	3.1
生活面	朝の登校時間に遅刻することなく登校できた。	3.7	身のまわりの整理整頓がきちんとできた。	3.0
健康安全面	歩行や自転車の乗り方など、交通安全に努めることができた。	3.8	学校や家庭で、体力向上に向けた取組を継続できた。	2.9
その他	学校行事に積極的に取り組めた。	3.8		

★保護者の学校評価 3.5以上太字 ▲▼0.3ポイント以上の差

番	項目	2学期	3学期
1	学校は、学校教育目標や学校経営の基本方針に沿った教育活動を展開している。	3.4	▼3.1
2	学校は、教科指導の工夫や充実などにより、生徒の学力向上が図られている。	2.9	2.9
3	学校では、一人一人の実態に応じた学習指導がきめ細かになされている。	3.0	2.8
4	生徒は、授業の内容が理解できている。	3.1	3.0
5	学校は、望ましい部活動運営に努め、生徒も積極的に部活動に参加し活動している。	3.3	3.1
6	学校では、一人一人の実態に応じた生活指導がきめ細かになされている。	3.1	3.1
7	生徒は、学校へ行くのを楽しみにしている。	3.5	3.5
8	生徒は、地域の中でも気持ちのよいあいさつをしてくれる。	3.0	▲3.3
9	生徒は、学校のさまざまな活動を通して、達成感や連帯感などを得ている。	3.4	3.3
10	学校は、生徒の安全指導に努め、生命を大切に心や社会のルールを守ろうとする態度を育てようとしている。	3.4	▼3.1
11	職員は、生徒の悩みに親身になって相談のにつてくれる。	3.3	3.3
12	職員は、保護者としても相談しやすい。	3.4	3.3
13	職員は、地域の行事や活動に積極的に参加し、地域の活性化に貢献している。	3.2	▼2.7
14	学校は、施設や設備の充実に努め、校内外の環境美化や整備に積極的に取り組んでいる。	3.4	3.3
15	小中一貫指導重点項目(〇〇強調週間)・生活リズム調査では、家庭でも協力して取り組んでいる。	2.9	▲3.3
16	生徒はふるさと・コミュニケーション科の授業を楽しみにしている。	3.1	3.1
17	授業交流(小学校の先生が授業を行う)を生徒は楽しみにしている。	3.2	3.2
18	中学校区で取り組んでいる小中一貫教育を理解している。	3.4	3.4
19	学校は、学力向上をはじめとして、保護者や地域の願いに応えている。	3.1	3.0
20	学校は、各種よりの発行や学校・PTA行事等を通して、家庭・地域への情報発信を十分行っている。	3.3	3.3
21	学校は、地域行事や地域活動への生徒の参加について積極的に促進している。	3.4	▼2.9
22	学校から出される配布物(学校だよりや通信・お知らせ等)は、必ず読んでいる。	3.2	3.3
23	「早寝・早起き・朝ご飯」「家庭学習60・90運動」など県PTA連合会等の推進する取組を家庭でも実施している。	2.9	3.0

保護者からの評価は、概ね3以上の高評価をいただきました。昨年度から課題であった地域の中でのあいさつについては、改善されてきました。また、小中一貫教育における生活リズム調査も各家庭の理解と協力が、より一層得られるようになってきました。今回、一番課題だと感じたのは、地域行事への積極的な参加です。4月からは、我々職員はもちろんのこと、中学生の参加についても具体的に推進していきたいと思ひます。

4月の行事

日	曜	行	事	日	曜	行	事
6	金	新任式、始業式、入学式		13	金	尿検査(一次)避難訓練	
9	月	諸検査(1・3年)		14	土	充実期交流(福祉)	
10	火	標準学力検査(1日目)		17	火	全国学力・学習状況調査	
11	水	標準学力検査(2日目)身体計測		18	水	家庭訪問(～20日)	
12	木	心電図検査(新1年生)		23	月	授業参観、学年PTA、PTA総会	

※ 4月4日(水)と5日(木)は、新年度準備の為、生徒は出校日になります。

受賞

- 第32回県児童生徒ゆめ立体・彫刻展 【特選】岩崎隼人 内山翔斗 中尾優磨
【入選】西愛麗 中尾歩 家吉真央 柁木琴奈 小村楓 梶原愛樹
- 日本赤十字第5回100文字作文コンクール 【銅賞】小村楓 【入選】家吉真央 小村好
- 明るい選挙啓発習字コンクール 【入選】中尾蓮夢
- 英語検定 【3級合格】家吉真央
【4級合格】山下太史 中尾蓮夢 柁木琴奈
【5級合格】岩崎隼人 岩下聖也 中尾歩 西愛麗 濱邊香乃
- 漢字検定 【3級合格】家吉真央 柁木琴奈
【4級合格】西愛麗

上甕中PTA準会員 随時募集！！ 海風・学校便り等をお届けします。(年会費1000円) 詳しくは上甕中学校(教頭)まで